やまがた女性のつながりサポート事業アンケート（令和６年度）

女性が抱えている生理に関する不安や困りごと等の実態を把握するため、アンケート調査を実施します。
なお、アンケートで得られた結果はすべて統計的に処理し、アンケートの目的以外には使用いたしません。
本アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますようよろしくお願いいたします。

１．あなたの年齢に当てはまるものに○をつけてください。

・～１５歳　・１６歳～１８歳　・１９歳～２４歳　・２５歳～２９歳　・３０歳～３９歳
・４０歳～４９歳　・５０歳～５９歳　・６０歳以上

２．家族の状況で当てはまるものに○をつけてください。

（１）結婚について

・未婚　・配偶者あり（事実婚を含む）　・死別　・離婚

（２）子どもについて

・あり　・なし

（３）子どもについて、ありと答えた方は末子の年齢に当てはまるものを選んでください。

・小学校入学前　・小学生　・中学生　・高校生以上

（４）同居家族について当てはまるもの全てに○をつけてください。

・ひとり暮らし　・配偶者／パートナー　・子ども　・母親　・父親　・祖母　・祖父
・きょうだい　・その他（　　）

３．現在の就労状況で当てはまるものに○をつけてください。

・学生　・就労している（正社員）　・就労している（パート・アルバイト）
・自営業　・専業主婦　・無職（求職中などを含む）　・その他（　　）

４．あなたの居住地をご記入ください。

村山地域（　　市・町・村）　最上地域（　　市・町・村）
置賜地域（　　市・町・村）　庄内地域（　　市・町・村）
その他（山形県外、一時的な帰省等　　）

５．現在不安を感じていることは何ですか。

当てはまるものに○をつけてください。（複数回答可）

・お金（収入が減った、借金など）　・仕事（仕事がない、解雇されたなど）
・学校（友人関係、進学のことなど）　・健康（からだの不調、こころの不調など）
・家族（家に居場所がない、家族関係がうまくいっていないなど）
・配偶者や交際相手（身体的暴力、言葉の暴力、性的強要、ストーカーなど）
・子育て（家族の協力が得られない、育児に疲れているなど）　・特になし
・その他（　　）

６．経済的な理由などにより生理用品を手に入れることができない「生理の貧困」が問題になっています。

生理に関して困った経験についてお聞きします。当てはまるものに〇をつけてください。

（1）過去1年以内に、生理用品が必要であるにも関わらず、購入・入手できなかったり、ためらったことがありますか。

・ある（1～2回）　・ある（3回以上）　・ある（毎回）　・ない

（2）（1）で「ある」と答えた方は、どのような理由からですか。（複数回答可）

・収入が減ったから　・お小遣いなど自分で使えるお金が少ないから
・保護者の収入が少ないから　・他のことにお金を使わなければならないから
・生理用品が高額だから　・保護者に買ってもらえないから
・保護者に買ってほしいと言いにくいから　・自分で買うのが恥ずかしいから
・その他（　　）

（3）あなたが生理について感じることを教えてください（複数回答可）

・生理の基本的な仕組みや対応方法がよくわからない
・生理用品の種類や正しい使い方がわからない（取り替える頻度など）
・生理に関する悩みの相談先がわからない　・仕事や学校を休まなければならずつらい
・外出がためらわれる　・生理に対する周囲の理解不足を感じる
・特に何も感じない　・その他（　　）

7.「生理の貧困」について、どのような支援があったらいいと思いますか。（複数回答可）

・生理用品の無償提供　・生理用品購入費の補助または助成
・生理用品に関する税金の負担軽減（消費税の軽減、所得税の控除など）
・生理について相談できる窓口を増やす　・生理についての正しい理解を広める
・特になし　・その他（　　）

8. 生理用品が無料で配布される場合、どの場所がよいですか。（複数回答可）

・公共施設のトイレ　・公共施設の窓口　・生活や就労等の相談施設のトイレ　・生活や就労等の相談施設の窓口
・学校のトイレ　・学校の保健室　・放課後児童クラブなどの学童保育施設　・子ども食堂
・その他（　　）

9.「生理の貧困」についてご意見等があればお聞かせください。

以上でアンケートは終了となります。ご協力ありがとうございました。

【お問い合わせ先】
ＮＰＯ法人山形の公益活動を応援する会・アミル
〒９９０－０８２８　山形市双葉町２－４－３８ 双葉中央ビル３階
ＴＥＬ　０２３－６７４－０６０６　　ＦＡＸ　０２３－６７４－０８０８
９：００～１７：００（定休日：土日祝、年末年始）

このアンケートはウェブでも回答を受け付けています。